

10.13 自然とのふれあいの場

10.13 自然とのふれあいの場

10.13.1 調査

(1) 調査内容

① 自然とのふれあいの場の資源状況、周辺環境の状況等

調査項目は、自然とのふれあいの場の分布及び利用範囲、構成要素(自然、利用施設)の内容・特性、背景となる周辺環境の状況とした。

② 自然とのふれあいの場の利用状況

調査項目は、自然とのふれあいの場の活動タイプ、活動場所、活動に使用する資源、活動時間帯、活動季節、活動頻度、利用者数、利用方法とした。

③ 自然とのふれあいの場への交通手段の状況

調査項目は、自然とのふれあいの場への主な交通手段、交通手段の経路周辺の環境条件とした。

④ その他の予測・評価に必要な事項

調査項目は、周辺地域の土地利用の状況、交通網の状況とした。

(2) 調査方法

① 既存資料調査

自然とのふれあいの場の分布、利用状況、自然とのふれあいの場への主な交通手段、周辺地域の土地利用の状況及び交通網の状況については、「和光市ガイドマップ」、「土地利用調整総合支援ネットワークシステム(LUCKY)」等の既存資料を整理した。

② 現地調査

ア. 自然とのふれあいの場の資源状況、周辺環境の状況等

自然とのふれあいの場の利用範囲、構成要素(自然、利用施設)の内容・特性、背景となる周辺環境の状況について、現地踏査により確認し、記録・整理した。

イ. 自然とのふれあいの場の利用状況

自然とのふれあいの場の利用状況については、現地踏査により確認し、記録・整理した。

ウ. 自然とのふれあいの場への交通手段の状況

自然とのふれあいの場への主な交通手段、交通手段の経路周辺の環境条件については、現地踏査により確認し、記録・整理した。

(3) 調査地域・地点

① 既存資料調査

調査地域は、計画地周辺地域 1km 程度の範囲とした。

② 現地調査

調査地点は、図 10.13.1-1 に示すとおりである。

調査地域・地点は、計画地周辺地域 1km 程度の範囲とした。1km の範囲に隣接して自然とのふれあいの場が分布する場合は、適宜範囲を広げた。

(4) 調査期間・頻度

① 既存資料調査

既存資料調査の調査期間・頻度は、入手可能な最新年とした。

② 現地調査

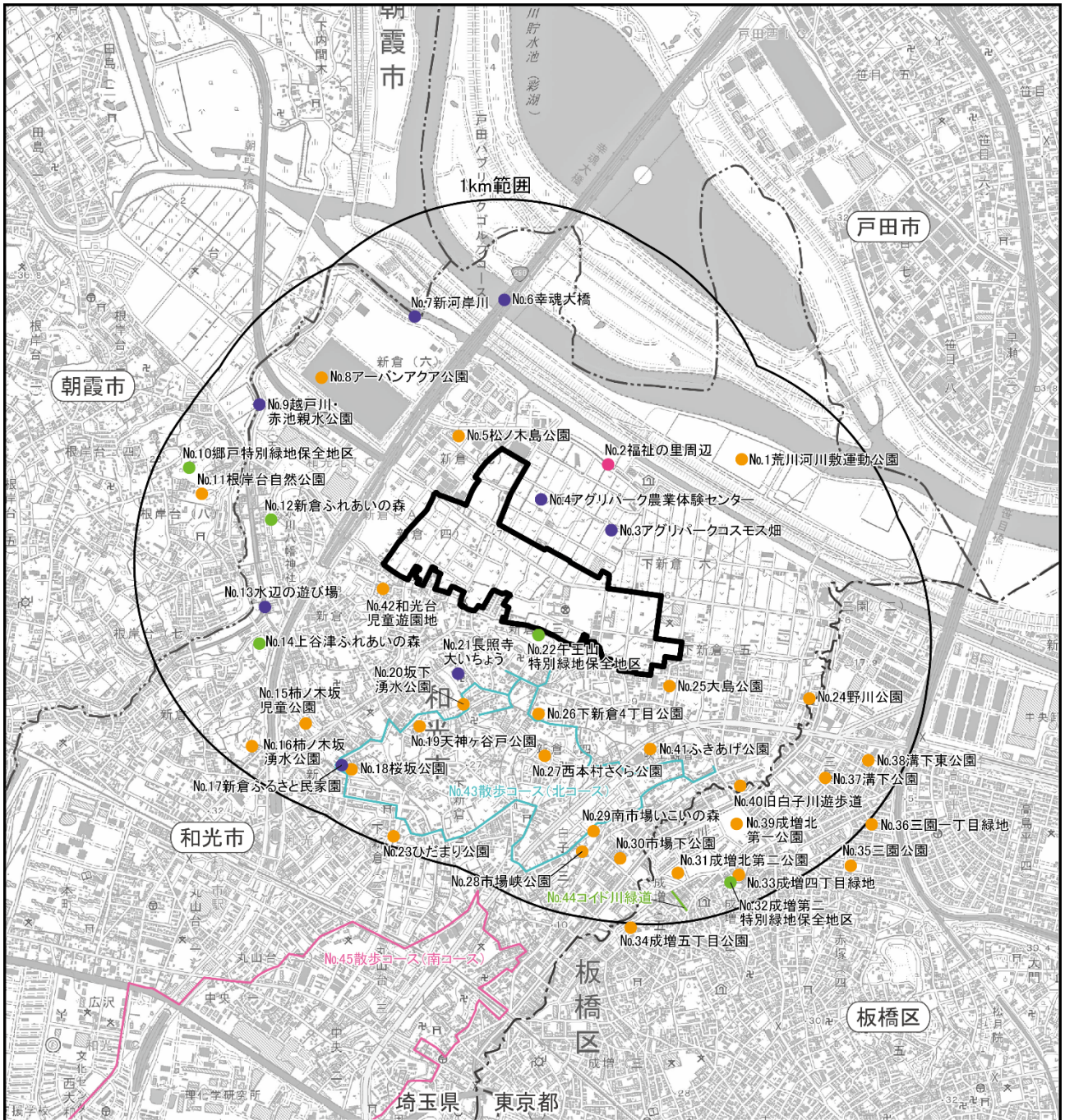
調査時期は、以下に示すとおりとした。

秋季:平成 29 年 11 月 25 日(土)

桜開花時期:平成 30 年 3 月 31 日(土)

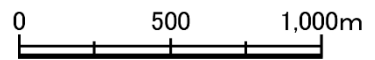
春季:平成 30 年 5 月 26 日(土)、令和 3 年 5 月 8 日(土)

夏季:平成 30 年 8 月 18 日(土)



凡例

- : 計画地
- : 都県界
- : 市町界
- : 公園
- : 緑地、緑道
- : 散歩コース等
- : 桜の名所
- : その他の自然とのふれあいの場



1 : 25,000

図10.13.1-1 自然とのふれあいの場の現地調査地点

(5) 調査結果

① 自然とのふれあいの場の資源状況、周辺環境の状況等

ア. 既存資料調査

(ア) 自然とのふれあいの場の分布、利用状況

「第3章 3.2 3.2.6(2) 自然とのふれあいの場」参照。

イ. 現地調査

自然とのふれあいの場の利用範囲、構成要素(自然、利用施設)の内容・特性、背景となる周辺環境の状況については、表 10.13.1-1(1)～(3)及び写真 10.13.1-1～3 に示すとおりである。

表 10.13.1-1(1) 自然とのふれあいの場の利用範囲、構成要素及び周辺環境の状況

No.	調査地点名	利用範囲	構成要素		周辺環境
			自然	利用施設	
1	荒川河川敷運動公園	運動場 (野球、テニス、 サッカー、ソフトボ ール) 河川敷の歩道	荒川河川、植生 (芝、河畔林)	野球場、テニ スコート、サッ カー場、ソフト ボール場	河川、河川沿道 歩道
2	福祉の里周辺	周辺の桜並木 荒川の徒歩での アクセス	桜並木、畑地、 荒川	遊歩道	福祉施設、ごみ処 理施設、畑、道路
3	アグリパーク コスモス畑	コスモス畑内	畑地	コスモス畑	畑地、農地内道 路
4	アグリパーク農業体験 センター	管理棟、 体験畑、広場	畑地	畑、管理棟、 駐車場	畑地、 農地内道路
5	松ノ木島公園	公園内	イチヨウ、桜	ベンチ、広場、 トイレ	倉庫、工場等、勤 労福祉センター
6	幸魂大橋	橋の上	荒川河川、植生 (芝、河畔林)	特になし	河川等、高速道 路
7	新河岸川	河川敷及び歩道	河川、植生 (芝、河畔林)	河川敷、歩道	河川、河川沿道 歩道、農地、事業 地等
8	アーバンアクア公園	運動場 (野球、テニス)	植生(芝)	野球場、テニ スコート	下水処理場、 幹線道路
9	越辺川・ 赤池親水公園	河沿いの遊歩 道、桜並木	川、芝地、桜	遊歩道	物流施設、対岸 は畑
10	郷戸特別緑地保全 地区	遊歩道	雑木林	遊歩道	住宅地、根岸台 公園に隣接
11	根岸台自然公園	公園内	園内植林	遊具、トイレ	住宅地、郷戸特 別緑地保全地区 に隣接
12	新倉ふれあいの森	遊歩道	林	遊歩道	住宅地
13	水辺の遊び場	河沿いの遊歩道	川、植樹等	遊歩道	住宅地
14	上谷津ふれあいの森	広場、遊歩道	雑木林	遊歩道	住宅地、道路等
15	柿ノ木坂児童公園	公園内	イチヨウ、もみじ	広場、遊具、 水辺遊び	用水路、道路、 住宅地

表 10.12.1-1(2) 自然とのふれあいの場の利用範囲、構成要素及び周辺環境の状況

No.	調査地点名	利用範囲	構成要素		周辺環境
			自然	利用施設	
16	柿ノ木坂湧水公園	公園内	湧水路、植栽等	広場、遊具、水辺遊び	住宅地、道路等
17	新倉ふるさと民家園	民家園内	畑、植栽等	古民家、井戸、畑等	住宅地、公園
18	桜坂公園	公園内	園内植林	広場、ベンチ	住宅地、公園
19	天神ヶ谷公園	公園内	園内植林(桜)	広場、遊具	住宅地
20	坂下湧水公園※閉鎖	公園内	杉、桜	遊具、湧水路	住宅地
21	長照寺大いちょう	寺敷地内	イチヨウ	寺	住宅地
22	午王山特別緑地保全地区	緑地内、芝桜畑等	芝桜等、林	芝桜畑等、ベンチ、遊歩道	住宅地
23	ひだまり公園	公園内	植栽等	遊具等	住宅地
24	野川公園	公園内	広場	遊具、ベンチ	住宅地
25	大島公園	公園内	広場	遊具、ベンチ	住宅地
26	下新倉4丁目公園	公園内	広場	遊具、ベンチ	住宅地
27	西本村さくら公園	公園内	広場	遊具、ベンチ	住宅地
28	市場峡公園	公園内	広場、池等	遊具、ベンチ	住宅地
29	南市場いこいの森	公園内	広場	ベンチ	住宅地、神社
30	市場下公園	公園内	広場	遊具、ベンチ	住宅地
31	成増北第二公園	公園内	広場	遊具、ベンチ	住宅地
32	成増第二特別緑地保全地区	緑地内	雑木林	遊歩道	住宅地
33	成増四丁目緑地	緑地内	雑木林	遊歩道	住宅地
34	成増五丁目公園	公園内	雑木林、広場	ベンチ	住宅地
35	三園公園	公園内	広場	遊具、ベンチ	住宅地
36	三園一丁目緑地	公園内	広場	ベンチ、集会所	住宅地
37	溝下公園	公園内	広場、池	遊具、ベンチ	住宅地
38	溝下東公園	公園内	広場	遊具、ベンチ	住宅地
39	成増北第一公園	公園内	広場	遊具、ベンチ、グラウンド	住宅地
40	旧白子川遊歩道	河川沿い遊歩道	河川、植樹帯	—	住宅地
41	ふきあげ公園	公園内	広場	遊具、ベンチ	住宅地
42	和光台児童遊園地	公園内	広場	遊具、ベンチ	住宅地

表 10.13.1-1(3) 自然とのふれあいの場の利用範囲、構成要素及び周辺環境の状況(散歩コース等)

No.	調査地点名	利用範囲	構成要素		周辺環境
			自然	利用施設	
43	散歩コース(北コース)	散歩コース内	沿道樹木等	—	住宅地、公園等
44	コイド川緑道	散歩コース内	沿道樹木等	—	住宅地、公園等
45	散歩コース(南コース)	散歩コース内	沿道樹木等	—	住宅地、公園等



写真 10.13.1-1 No.22 午王山特別緑地保全地区



写真 10.13.1-2 No.3 アグリパークコスモス畑



写真 10.13.1-3 No.4 アグリパーク農業体験センター

② 自然とのふれあいの場の利用状況

ア. 現地調査

自然とのふれあいの場の利用状況については、表 10.13.1-2(1)～(3)に示すとおりである。利用状況としては、計画地に近いアグリパーク関係で多くの利用者が確認された。

また、南側に隣接する午王山特別緑地保全地区については、芝桜が植えられており、定期的に一般開放しているが、常時利用はされていない状況であった。

表 10.13.1-2(1) 自然とのふれあいの場の利用状況

No.	調査地点	利用状況				備考
		活動タイプ・ 利用方法	活動場所 活動に使用する資源	活動時間帯・ 季節・頻度	利用者数	
1	荒川河川敷運動公園	野球、テニス、サッカー、ソフトボール、ランニング、サイクリング、釣り	野球場、テニスコート、サッカー場、ソフトボール場、河川敷の歩道、河岸	日中/通年/常時	多数	
2	福祉の里周辺	観桜、散歩、サイクリング	遊歩道	日中/通年/常時	多数	—
3	アグリパークコスモス畑	観賞	コスモス畑	日中/通年/定期	多数	—
4	アグリパーク農業体験センター	農業体験	管理棟、体験畑、広場	日中/通年/定期	多数	—
5	松ノ木島公園	休憩等	広場、ベンチ	日中/通年/常時	少数	—
6	幸魂大橋	散歩、サイクリング	橋上	日中/通年/常時	少数	—
7	新河岸川	散歩	河川敷及び歩道	日中/通年/常時	少数	—
8	アーバンアクア公園	野球、テニス	野球場、テニスコート、芝生	日中/通年/予約制(一部常時)	多数	部分供用中
9	越辺川・赤池親水公園	観桜、水生生物採取、休憩等	ベンチ、水路沿い遊歩道、河岸	日中/通年/常時	桜の時期多数	トラックの駐車多数
10	郷戸特別緑地保全地区	散歩	遊歩道、雑木林	日中/通年/常時	少数	—
11	根岸台自然公園	遊び、遊具利用	遊具	日中/通年/常時	多数	—
12	新倉ふれあいの森	自然教育、触れ合い	遊歩道	日中/通年/常時	少数	地元保存会による草刈り作業実施
13	水辺の遊び場	散歩、ランニング、水路	遊歩道、水路	終日/通年/常時	少数	—
14	上谷津ふれあいの森	自然との触れ合い	広場、遊歩道、ベンチ等	日中/通年/常時	少数	—
15	柿ノ木坂児童公園	遊び、遊具利用	広場、遊具、水路	日中/通年/常時	少数	—
16	柿ノ木坂湧水公園	遊び、遊具利用	広場、遊具、湧水路	日中/通年/常時	少数	—
17	新倉ふるさと民家園	歴史文化体験	古民家、井戸、畑等	日中/通年/常時	少数	—

表 10.13.1-2(2) 自然とのふれあいの場の利用状況

No.	調査地点	利用状況				備考
		活動タイプ・ 利用方法	活動場所 活動に使用する資源	活動時間帯・ 季節・頻度	利用者数	
18	桜坂公園	遊び、休息	広場、ベンチ	日中/通年/常時	少数	—
19	天神ヶ谷戸 公園	遊び、遊具利用	広場、遊具	日中/通年/常時	少数	—
20	坂下湧水公園 ※閉鎖	遊び、遊具利用	広場、遊具、 湧水路	日中/通年/常時	少数	※R3.5 現在閉鎖
21	長照寺 大いちょう	観賞	寺敷地内	日中/秋/定期	少数	—
22	午王山特別緑 地保全地区	観賞	緑地内、芝桜畑等、 遊歩道、ベンチ	日中/通年/定期	少数	毎月第1・3 水曜日開放
23	ひだまり公園	遊び、遊具利用	広場、遊具	日中/通年/常時	少数	—
24	野川公園	遊び、遊具利用	広場、遊具、ベンチ	日中/通年/常時	多数	—
25	大島公園	遊び、遊具利用	広場、遊具、ベンチ	日中/通年/常時	少数	—
26	下新倉4丁目 公園	遊び、遊具利用	広場、遊具、ベンチ	日中/通年/常時	少数	—
27	西本村さくら 公園	遊び、遊具利用	広場、遊具、ベンチ	日中/通年/常時	多数	—
28	市場峡公園	遊び、遊具利用	広場、遊具、ベン チ、池等	日中/通年/常時	少数	—
29	南市場いこい の森	眺望、虫取り	広場、ベンチ	日中/通年/常時	少数	—
30	市場下公園	遊び、遊具利用	広場、遊具、ベンチ	日中/通年/常時	多数	—
31	成増北第二 公園	遊び、遊具利用	広場、遊具、ベンチ	日中/通年/常時	多数	—
32	成増第二特別 緑地保全地区	散歩	遊歩道、ベンチ	日中/通年/常時	少数	—
33	成増四丁目 緑地	散歩	遊歩道	日中/通年/常時	少数	—
34	成増五丁目 公園	遊び、休息	広場、ベンチ	日中/通年/常時	少数	—
35	三園公園	遊び、遊具利用	広場、遊具、ベンチ	日中/通年/常時	少数	—
36	三園一丁目 緑地	会合、休息	ベンチ、集会所	日中/通年/常時	少数	—
37	溝下公園	遊び、遊具利用	広場、遊具、ベン チ、池	日中/通年/常時	多数	—
38	溝下東公園	遊び、遊具利用	広場、遊具、ベン チ	日中/通年/常時	少数	しだれ桜有
39	成増北第一 公園	遊び、遊具利 用、観桜	遊具、ベンチ、グラ ウンド	日中/通年/常時	多数	—
40	旧白子川 遊歩道	観桜、散歩、ラン ニング、サイクリ ング	遊歩道	終日/通年/常時	多数	—
41	ふきあげ公園	遊び、遊具利用	広場、遊具、ベン チ	日中/通年/常時	少数	—
42	和光台児童 遊園地	遊び、遊具利用	広場、遊具、ベン チ	日中/通年/常時	少数	—

表 10.13.1-2(3) 自然とのふれあいの場の利用状況(散歩コース等)

No.	調査地点	利用状況				備考
		活動タイプ・ 利用方法	活動場所 活動に使用する資源	活動時間帯・ 季節・頻度	利用者数	
43	散歩コース (北コース)	散歩、ランニング、サイクリング	歩道	終日/通年/常時	多数	—
44	コイド川緑道	散歩、ランニング、サイクリング	歩道	終日/通年/常時	少数	—
45	散歩コース (南コース)	散歩、ランニング、サイクリング	歩道	終日/通年/常時	多数	—

③ 自然とのふれあいの場への交通手段の状況

ア. 既存資料調査

(ア) 自然とのふれあいの場への主な交通手段

「第3章 3.2 3.2.6(2) 自然とのふれあいの場」参照。

イ. 現地調査

自然とのふれあいの場への主な交通手段、交通手段の経路周辺の環境条件については、表 10.13.1-3(1)～(3)に示すとおりである。

自然とのふれあいの場への主な交通手段としては、徒歩及び自転車が多かったが、大きな公園や施設がある場所は、駐車場もあり、車の利用も多い状況であった。

また、本事業の関連車両の主要なルートで、アーバンアクア公園やアグリパーク農業体験センターなどの多くの利用者が想定される施設へのアクセスルートと重複する水道道路の状況は写真 10.13.1-4～5 に示すとおりである。

表 10.13.1-3(1) 自然とのふれあいの場への主な交通手段

No.	調査地点	交通手段	環境条件
1	荒川河川敷運動公園	車、自転車、徒歩	駐車場有り
2	福祉の里周辺	自転車、徒歩	歩道有り
3	アグリパークコスモス畑	車、自転車、徒歩	駐車場有り
4	アグリパーク農業体験センター	車、自転車、徒歩	駐車場有り
5	松ノ木島公園	徒歩	駐車場なし
6	幸魂大橋	自転車、徒歩	歩道有り
7	新河岸川	自転車、徒歩	駐車場なし
8	アーバンアクア公園	車、自転車、徒歩	駐車場有り
9	越辺川・赤池親水公園	自転車、徒歩	駐車場なし
10	郷戸特別緑地保全地区	徒歩	駐車場なし
11	根岸台自然公園	自転車、徒歩	駐車場なし
12	新倉ふれあいの森	徒歩	駐車場なし
13	水辺の遊び場	徒歩	駐車場なし
14	上谷津ふれあいの森	徒歩	駐車場なし
15	柿ノ木坂児童公園	自転車、徒歩	駐車場なし
16	柿ノ木坂湧水公園	自転車、徒歩	駐車場なし
17	新倉ふるさと民家園	車、自転車、徒歩	駐車場有り

表 10.13.1-3(2) 自然とのふれあいの場への主な交通手段

No.	調査地点	交通手段	環境条件
18	桜坂公園	自転車、徒歩	駐車場なし
19	天神ヶ谷戸公園	自転車、徒歩	駐車場なし
20	坂下湧水公園 ※閉鎖	徒歩	駐車場なし
21	長照寺大いちょう	車、自転車、徒歩	駐車場有り
22	午王山特別緑地保全地区	徒歩	駐車場なし
23	ひだまり公園	自転車、徒歩	駐車場なし
24	野川公園	自転車、徒歩	駐車場なし
25	大島公園	自転車、徒歩	駐車場なし
26	下新倉4丁目公園	自転車、徒歩	駐車場なし
27	西本村さくら公園	自転車、徒歩	駐車場なし
28	市場峡公園	自転車、徒歩	駐車場なし
29	南市場いこいの森	徒歩	駐車場なし
30	市場下公園	自転車、徒歩	隣接する時間貸し駐車場有
31	成増北第二公園	自転車、徒歩	駐車場なし
32	成増第二特別緑地保全地区	徒歩	駐車場なし
33	成増四丁目緑地	徒歩	駐車場なし
34	成増五丁目公園	自転車、徒歩	駐車場なし
35	三園公園	自転車、徒歩	駐車場なし
36	三園一丁目緑地	自転車、徒歩	駐車場なし
37	溝下公園	自転車、徒歩	駐車場なし
38	溝下東公園	自転車、徒歩	駐車場なし
39	成増北第一公園	自転車、徒歩	駐車場なし
40	旧白子川遊歩道	自転車、徒歩	歩道あり、駐車場なし
41	ふきあげ公園	自転車、徒歩	駐車場なし
42	和光台児童遊園地	自転車、徒歩	駐車場なし

表 10.13.1-3(3) 自然とのふれあいの場への主な交通手段(散歩コース等)

No.	調査地点	交通手段	環境条件
43	散歩コース(北コース)	自転車、徒歩	歩道あり
44	コイド川緑道	自転車、徒歩	歩道あり
45	散歩コース(南コース)	自転車、徒歩	歩道あり



写真 10.13.1-4 水道道路の状況(新倉 8 丁目付近)



写真 10.13.1-5 水道道路の状況(新倉 3 丁目付近)

④ その他の予測・評価に必要な事項

ア. 既存資料調査

(ア)土地利用の状況

「第 3 章 3.1 3.1.2 土地利用の状況」参照。

(ア)交通の状況

「第 3 章 3.1 3.1.4(1)主要交通網」参照。

10.13.2 予 測

(1) 予測内容

① 工事の実施による自然とのふれあいの場への影響

予測項目は、工事の実施による自然とのふれあいの場の利用環境の変化の程度、自然とのふれあいの場への交通手段の阻害のおそれの有無及びその程度とした。

② 造成地の存在、施設が存在、施設の稼働及び自動車交通の発生による自然とのふれあいの場への影響

予測項目は、造成地の存在、施設が存在、施設の稼働及び自動車交通の発生による自然とのふれあいの場の利用環境の変化の程度、自然とのふれあいの場への交通手段の阻害のおそれの有無及びその程度とした。

(2) 予測方法

① 工事の実施による自然とのふれあいの場への影響

工事計画及び工事中の他の項目の予測結果と自然とのふれあいの場の現況調査結果との重ね合わせにより、定性的に予測した。

② 造成地の存在、施設が存在、施設の稼働及び自動車交通の発生による自然とのふれあいの場への影響

事業計画及び供用時の他の項目の予測結果と自然とのふれあいの場の現況調査結果との重ね合わせにより、定性的に予測した。

(3) 予測地域・地点

予測地域・地点は、現地調査の調査地域・地点と同様とした。

(4) 予測時期等

① 工事の実施による自然とのふれあいの場への影響

造成工事の最盛期とする。

② 造成地の存在、施設が存在、施設の稼働及び自動車交通の発生による自然とのふれあいの場への影響

供用後の進出企業の事業活動が通常の状態に達した時期とした。

(5) 予測結果

工事の実施、造成地の存在、施設が存在、施設の稼働及び自動車交通の発生による自然とのふれあいの場への影響の予測結果は、表 10.13.2-1(1)～(6)に示すとおりである。

表 10.13.2-1(1) 工事の実施、造成地の存在、施設の存在、施設の稼働及び自動車交通の発生による自然とのふれあいの場への影響の予測結果

No.	調査地点	利用環境の改変の程度	交通手段の障害のおそれの有無
1	荒川河川敷運動公園	本事業の実施による直接的な改変は無い	荒川河川敷運動公園へのアクセスは、主に車、徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルートと遠方の幹線道路において重複する部分はあるものの、近接エリアでのルートの重複はないため、工事中の資材の運搬等車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
2	福祉の里周辺		福祉の里周辺へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
3	アグリパークコスモス畑	本事業の実施による直接的な改変は無いが、本事業の実施に伴い工事中の大気質(粉じん)や騒音、供用時の騒音、日照障害の影響が考えられる。詳細は、各項目に示すとおりであり、また、環境保全措置を実施することにより、自然とのふれあいの場への著しい影響はないと予測する。	アグリパーク農業体験センター及びコスモス畑へのアクセスは、主に車、徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルートと幹線道路において重複する部分はあるものの、パーク内でのルートの重複はないため、工事中の資材の運搬等車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
4	アグリパーク農業体験センター		
5	松ノ木島公園		松ノ木島公園へのアクセスは、主に徒歩であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
6	幸魂大橋	本事業の実施による直接的な改変は無い	本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート上であるが、歩道が整備されており、歩車分離が図られているため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響は小さいものと予測する。
7	新河岸川		新河岸川へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
8	アーバンアクア公園		アーバンアクア公園へのアクセスは、主に車、徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルートと重複するが、幅員も十分に確保された幹線道路で、歩道が整備されており、歩車分離が図られているため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響は小さいものと予測する。
9	越辺川・赤池親水公園		越辺川・赤池親水公園へのアクセスは、駐車場がないことから、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
10	郷戸特別緑地保全地区		郷戸特別緑地保全地区へのアクセスは、主に徒歩であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。

表 10.13.2-1(2) 工事の実施、造成地の存在、施設の存在、施設の稼働及び自動車交通の発生による自然とのふれあいの場への影響の予測結果

No.	調査地点	利用環境の改変の程度	交通手段の阻害のおそれの有無
11	根岸台自然公園	本事業の実施による直接的な改変は無い	根岸台自然公園へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
12	新倉ふれあいの森		新倉ふれあいの森へのアクセスは、主に徒歩であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
13	水辺の遊び場		水辺の遊び場へのアクセスは、主に徒歩であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
14	上谷津ふれあいの森		上谷津ふれあいの森へのアクセスは、主に徒歩であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
15	柿ノ木坂児童公園		柿ノ木坂児童公園へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
16	柿ノ木坂湧水公園		柿ノ木坂湧水公園へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
17	新倉ふるさと民家園		新倉ふるさと民家園へのアクセスは、主に車、徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルートと遠方の幹線道路において車でのアクセスルートが重複することは考えられるが、近接エリアでのルートの重複はないため、工事中の資材の運搬等車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
18	桜坂公園		桜坂公園へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
19	天神ヶ谷戸公園		天神ヶ谷戸公園へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
20	坂下湧水公園 ※閉鎖		閉鎖となっており、影響はないものと予測する。 なお、仮に開園された場合についても、坂下湧水公園へのアクセスは、主に徒歩であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。

表 10.13.2-1(3) 工事の実施、造成地の存在、施設の存在、施設の稼働及び自動車交通の発生による自然とのふれあいの場への影響の予測結果

No.	調査地点	利用環境の改変の程度	交通手段の阻害のおそれの有無
21	長照寺大いちょう	本事業の実施による直接的な改変は無い	長照寺大いちょうへのアクセスは、主に車、徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルートと遠方の幹線道路において車でのアクセスルートが重複することは考えられるが、近接エリアでのルートの重複はないため、工事中の資材の運搬等車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
22	午王山特別緑地保全地区	本事業の実施による直接的な改変は無い。なお、土砂災害特別警戒区域及び土砂災害警戒区域内にあたる北側傾斜面については、別途、和光市による安全対策工事が行われる。法面等には植栽が行われ、本事業地の公園と連続する緑地となり、利用者の安全と利便性が向上する。	午王山特別緑地保全地区へのアクセスは、主に徒歩であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
23	ひだまり公園	本事業の実施による直接的な改変は無い	ひだまり公園へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
24	野川公園		野川公園へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
25	大島公園	本事業の実施による直接的な改変は無いが、工事中の大気質(粉じん)や騒音、供用時の騒音の影響が考えられる。詳細は、各項目に示すとおりであり、また、環境保全措置を実施することにより、自然とのふれあいの場への著しい影響はないと予測する。	大島公園へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
26	下新倉4丁目公園	本事業の実施による直接的な改変は無い	下新倉4丁目公園へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
27	西本村さくら公園		西本村さくら公園へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
28	市場峡公園		市場峡公園へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。

表 10.13.2-1(4) 工事の実施、造成地の存在、施設の存在、施設の稼働及び自動車交通の発生による自然とのふれあいの場への影響の予測結果

No.	調査地点	利用環境の改変の程度	交通手段の阻害のおそれの有無
29	南市場いこいの森	本事業の実施による直接的な改変は無い	南市場いこいの森へのアクセスは、主に徒歩であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
30	市場下公園		市場下公園へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
31	成増北第二公園		成増北第二公園へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
32	成増第二特別緑地保全地区		成増第二特別緑地保全地区へのアクセスは、主に徒歩であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
33	成増四丁目緑地		成増四丁目緑地へのアクセスは、主に徒歩であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
34	成増五丁目公園		成増五丁目公園へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
35	三園公園		三園公園へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
36	三園一丁目緑地		三園一丁目緑地へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
37	溝下公園		溝下公園へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
38	溝下東公園		溝下東公園へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
39	成増北第一公園		成増北第一公園へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。

表 10.13.2-1(5) 工事の実施、造成地の存在、施設の存在、施設の稼働及び自動車交通の発生による自然とのふれあいの場への影響の予測結果

No.	調査地点	利用環境の改変の程度	交通手段の阻害のおそれの有無
40	旧白子川遊歩道	本事業の実施による直接的な改変は無い	成増北第一公園へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、遊歩道及び主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
41	ふきあげ公園		ふきあげ公園へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートのうち主要地方道練馬川口線は本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルートと重複するが、歩道が整備されているため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
42	和光台児童遊園地		和光台児童遊園地へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。

表 10.13.2-1(6) 工事の実施、造成地の存在、施設の存在、施設の稼働及び自動車交通の発生による自然とのふれあいの場への影響の予測結果(散歩コース等)

No.	調査地点	利用環境の改変の程度	交通手段の阻害のおそれの有無
43	散歩コース(北コース)	本事業の実施による直接的な改変は無い	散歩コース(北コース)は、本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルートである主要地方道練馬川口線を横断するが、横断箇所は信号及び横断歩道が整備されているため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
44	コイド川緑道		コイド川緑道へのアクセスは、主に徒歩及び自転車であり、遊歩道及び主なアクセスルートは本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルート以外の道路であるものと考えられるため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。
45	散歩コース(南コース)		散歩コース(南コース)は、本事業の資材運搬等の車両及び関連車両のルートである主要地方道練馬川口線を計画地から 1km 以上離れた位置で横断するが、横断箇所は信号及び横断歩道が整備されているため、工事中の資材運搬等の車両や供用時の関連車両の影響はないものと予測する。

10.13.3 評価

(1) 評価方法

① 回避・低減の観点

自然とのふれあいの場への影響が事業者により実行可能な範囲内のできる限り回避され、または低減されているかどうかを明らかにした。

② 基準、目標等との整合の観点

表 10.13.3-1 に示す整合を図るべき基準等との比較を行い、整合が図られているかどうかを明らかにした。

表 10.13.3-1 整合を図るべき基準等

項目	整合を図るべき基準等
工事の実施、造成地の存在、施設の存在、施設の稼働及び自動車交通の発生による自然とのふれあいの場への影響	<p>〈第3次和光市環境基本計画 2021(令和3)年3月和光市〉 2021(令和3)年度から2030(令和12)年度までの10年間を計画として、国及び埼玉県の上位計画・構想を踏まえ、和光市環境基本条例に定められている基本理念にのっとり、各種方針や施策が策定されている。 計画地及びその周辺では、望ましい環境像として、以下の方針が示されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アグリパーク周辺など、農地を保全し、農業を維持できる条件を整える。 ・牛王山遺跡や歴史的建造物、長照寺の大いちょうなど、和光市の歴史や文化財を継承する。 ・水道道路周辺などの景観を改善するとともに、美しい景観、美しいまちづくりを進める。 <p>〈和光市都市計画マスタープラン 2022～2041〉 市民・事業者・行政が一体となって、地域に根ざしたまちづくりを進めていくための基本的な方針を定めたもの。</p> <p>【将来の全体都市構想】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新産業・物流業務ゾーン <p>和光北インターチェンジ周辺部は、広域的な交通条件を生かし、隣接する住宅地や自然と調和する新産業・物流業務の立地用地として活用を図るとされている。</p>

(2) 評価結果

① 回避・低減の観点

工事の実施、造成地の存在、施設の存在、施設の稼働及び自動車交通の発生による自然とのふれあいの場への影響については、以下の措置を講ずることで、周辺環境への影響の回避・低減に努める。

ア. 工事の実施による自然とのふれあいの場への影響

- ・資材運搬等の車両による搬出入が一時的に集中しないよう、計画的かつ効率的な運行管理に努め、資材運搬等の車両の走行により隣接する自然とのふれあいの場の利用を妨げないよう配慮する。

イ. 造成地の存在、施設の存在、施設の稼働及び自動車交通の発生によるふれあいの場への影響

- ・関連車両による搬出入が一時的に集中しないよう、計画的かつ効率的な運行管理に努める。
- ・関連車両により隣接する自然とのふれあいの場の利用を妨げないとともに、利便性の向上に資するよう、計画地内に公園及び歩行者専用道路等を整備する。

したがって、本事業の実施に伴う自然とのふれあいの場への影響は実行可能な範囲内で行える限り回避・低減されていると評価する。

② 基準、目標等との整合の観点

工事の実施、造成地の存在、施設の存在、施設の稼働及び自動車交通の発生による自然とのふれあいの場への影響の予測結果は、環境保全措置の実施により、表 10.13.3-1 に示す整合を図るべき基準等を満足するものと考えられる。

したがって、本事業の実施に伴う自然とのふれあいの場の予測結果は、表 10.13.3-1 に示す整合を図るべき基準等と整合が図られているものと評価する。

